

各 位

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績状況

上場会社名 株式会社アドミラルシステム
 代表者名 代表取締役社長 丸山 治昭
 (コード番号: 2351 東証マザーズ)
 本社所在地 埼玉県川口市飯塚 1 丁目 18 番 8 号
 問合せ先 取締役 青木 邦哲
 電話番号 (048) 259-5111 (代表)
 (URL <http://www.asj.ad.jp>)

1. 業績

(1) 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日) (百万円未満切捨)

	平成 15 年 3 月期第 3 四半期 (前年同期)	平成 16 年 3 月期第 3 四半期 (当四半期)	対前年増減率	前期(通期)
	百万円	百万円	%	百万円
売上高	498	544	9.3	682
営業利益	147	138	6.5	208
経常利益	138	137	0.5	184
四半期(当期)純利益	72	79	9.9	100
総資産	858	996	16.1	1,020
株主資本	679	802	18.0	823

(2) サービス別売上高 (百万円未満切捨)

	平成 15 年 3 月期第 3 四半期 (前年同期)		平成 16 年 3 月期第 3 四半期 (当四半期)		対前年増減率	前期(通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
ホスティングサービス	491	98.6	531	97.5	8.1	671	98.4
インターネットグループウェアサービス	7	1.4	13	2.5	91.4	10	1.6
合計	498	100.0	544	100.0	9.3	682	100.0

2. 業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

当第 3 四半期会計期間におけるわが国経済は、輸出主導の景気回復の中において円高の懸念やイラク問題におけるテロに対する懸念等不安要素がある中で、前期までに行われたリスストラクチャリングの成果から企業収益は改善傾向にあり、景気は持ち直しの動きが見られております。また、株価につきましても 10,000 円台を維持し、一時的に 11,000 円台に達するなど明るい兆しが見え始めております。しかしながら、個人消費及び雇用情勢に関しては回復が遅れている傾向にあり、本格的な景気回復までは時間を要するものと見られます。

そのような経済状況のもと、インターネット業界全体につきましては、携帯電話やノートパソコン等のモバイル機器の普及に加え、ADSL、FTTH等のブロードバンド回線の普及により、平成14年12月末日現在のインターネット利用者は6,942万人（「通信利用動向調査」総務省）と日本の総人口の過半数にまで浸透し、さらなる活況を迎えております。

当第 3 四半期会計期間における当社は、主力サービスのひとつであるホスティングサービスにおいて平成 15 年 11 月より新サービスの提供を開始し、インターネット広告を中心とした広告宣伝活動を実施して参りました。その結果、**ホスティングサービスにおける第 3 四半期の純増顧客件数は、第 1 四半期における純増顧客件数 75 件、第 2 四半期における純増顧客件数 97 件を大きく上回る 306 件の増加となりました。**また、インターネットグループウェアサービスにおいては平成 15 年 11 月より中堅・中小企業の方々手軽にグループウェアを導入して頂きたいというコンセプトのもと、「HotBiz ライト」のサービス内容の拡充を実施して参りました。その結果、**インターネットグループウェアサービスにおける第 3 四半期の純増顧客件数は、第 1 四半期における純増顧客件数 14 件、第 2 四半期における純増顧客件数 17 件を大きく上回る 58 件の増加となりました。**

それらの事業活動の結果、当第 3 四半期会計期間における売上高は 544,973 千円と前年同期と比べ 46,410 千円（9.3%）の増収となりました。営業利益及び経常利益につきましては、事業規模拡大のために必要となる人員を 12 人増強したこと及び積極的なマーケティング活動による広告宣伝費が前年同期と比べ 15,442 千円増加したことにより、営業利益は 138,326 千円と前年同期と比べ 9,661 千円（6.5%）の減益、経常利益は 137,556 千円と前年同期と比べ 680 千円（0.5%）の減益となりましたが、第 3 四半期純利益につきましては法人税等の還付により 5,079 千円計上されたことから 79,677 千円と前年同期と比べ 7,185 千円（9.9%）の増益となり、当第 3 四半期会計期間は、前年同期と比べ増収増益の結果となりました。

3. 当期の見通し（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

当社で提供しているサービスごとの今後の予定としましては、ホスティングサービスにつきましては、平成 15 年 11 月より新サービスを開始したことで、費用対効果を注視しながら積極的なマーケティング活動を行っていくことにより、顧客の増加を目指していく方針であります。また、インターネットグループウェアサービスにつきましても、現在、平成 16 年春に提供予定である新バージョンの開発を急ピッチで進めており、顧客のニーズに合わせたサービスの提供と「HotBiz」の知名度の向上を図っていくことにより、試用版の利用増加を促し、顧客の増加を目指していく方針であります。

それらのことを踏まえた結果、当期通期の当社業績見通しは、平成 15 年 5 月 8 日に発表いたしました「平成 15 年 3 月期個別財務諸表の概要」に記載のとおり、売上高 800 百万円、経常利益 219 百万円、当期純利益 117 百万円を計画しております。当第 3 四半期会計期間においては、当社の利益計画どおりに推移しており、上記の見通しに変更はありません。

なお、本日「平成 16 年 3 月期 配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしましたとおり、業績動向を踏まえたうえで、株主様の日頃のご支援にお応えするため、**平成 16 年 3 月期末の 1 株当たり配当予想を 2,000 円から 3,000 円と 50%増配**と修正いたしました。また、本日「株式の分割（無償交付）に関するお知らせ」にて発表いたしましたとおり、株式の流動化並びに投資家層の拡大を図ることを目的として、平成 16 年 3 月 31 日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式数を **1 株につき 3 株の割合をもって分割**することを決議いたしました。今後も、業績の動向や 1 株当たりの利益の推移を総合的に勘案した上で、株主の皆様に対する利益還元を積極的に努めてまいります所存であります。

（注）本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。

したがいましては、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることもご承知おきください。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別 前第3四半期会計期間末 (平成14年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1. 現金及び預金	479,927		568,736		640,564	
2. 売掛金	1,146		1,503		3,975	
3. たな卸資産	510		567		453	
4. その他	8,858		11,579		7,961	
貸倒引当金	1					
流動資産合計	490,441	57.1	582,386	58.5	652,954	64.0
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	122,445		115,790		119,636	
(2) その他	77,288		72,927		75,541	
有形固定資産合計	199,733	23.3	188,718	18.9	195,178	19.1
2. 無形固定資産						
(1) 借地権	88,106		88,106		88,106	
(2) ソフトウェア	66,978		75,000		71,184	
(3) その他	1,107		2,797		1,107	
無形固定資産合計	156,192	18.2	165,904	16.6	160,398	15.7
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	-		57,673		10,427	
(2) その他	-		1,659		1,708	
投資その他の資産合計	12,135	1.4	59,332	6.0	12,135	1.2
固定資産合計	368,060	42.9	413,955	41.5	367,711	36.0
資産合計	858,501	100.0	996,341	100.0	1,020,666	100.0

(単位：千円)

科 目	期 別		前第 3 四半期会計期間末 (平成 14 年 12 月 31 日)		当第 3 四半期会計期間末 (平成 15 年 12 月 31 日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成 15 年 3 月 31 日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比		
(負債の部)		%		%		%		
流動負債								
1. 買掛金	7,985		8,066		11,481			
2. 未払法人税等	33,181		22,277		53,260			
3. 前受金	102,725		125,504		102,054			
4. その他	35,123	2	38,420		30,118			
流動負債合計	179,014	20.9	194,268	19.5	196,914	19.3		
負債合計	179,014	20.9	194,268	19.5	196,914	19.3		
(資本の部)								
資本金	272,500	31.7	319,250	32.0	319,250	31.3		
資本剰余金								
1. 資本準備金	187,500		257,000		257,000			
資本剰余金合計	187,500	21.8	257,000	25.8	257,000	25.2		
利益剰余金								
1. 利益準備金	300		300		300			
2. 第 3 四半期(当期)未処分利益	219,187		293,879		247,201			
利益剰余金合計	219,487	25.6	294,179	29.5	247,501	24.2		
自己株式	-	-	68,357	6.8	-	-		
資本合計	679,487	79.1	802,072	80.5	823,751	80.7		
負債資本合計	858,501	100.0	996,341	100.0	1,020,666	100.0		

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	期 別		前 第 3 四 半 期 会 計 期 間		当 第 3 四 半 期 会 計 期 間		前事業年度の要約損益計算書	
			〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 〕 〔 至 平成 14 年 12 月 31 日 〕		〔 自 平成 15 年 4 月 1 日 〕 〔 至 平成 15 年 12 月 31 日 〕		〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 〕 〔 至 平成 15 年 3 月 31 日 〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%		%
売上高	498,562	100.0	544,973	100.0	682,525	100.0		
売上原価	135,923	27.3	146,560	26.9	182,630	26.8		
売上総利益	362,638	72.7	398,412	73.1	499,894	73.2		
販売費及び一般管理費	214,650	43.0	260,085	47.7	291,757	42.7		
営業利益	147,988	29.7	138,326	25.4	208,137	30.5		
営業外収益 1	423	0.1	212	0.0	527	0.1		
営業外費用 2	10,174	2.1	983	0.2	24,009	3.5		
経常利益	138,237	27.7	137,556	25.2	184,655	27.1		
特別利益	1,266	0.3			1,358	0.2		
特別損失	238	0.1	840	0.1	293	0.1		
税引前第3四半期(当期)純利益	139,265	27.9	136,716	25.1	185,719	27.2		
法人税、住民税及び事業税	65,216	13.1	62,243		85,298			
法人税等還付税額			5,079					
法人税等調整額	1,556	0.3	125	0.1	85	0.0		
第3四半期(当期)純利益	72,492	14.5	79,677	14.6	100,506	14.7		
前期繰越利益	146,694		214,201		146,694			
第3四半期(当期)未処分利益	219,187		293,879		247,201			

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

期 別 項 目	前第3四半期会計期間 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成14年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年12月31日〕	前事業年度 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕
1.資産の評価基準及び評価方法	(1)有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法を採用しております。 (2)たな卸資産 先入先出法による原価法を採用しております。	(1)有価証券 子会社株式 同 左 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。 (2)たな卸資産 同 左	(1)有価証券 子会社株式 同 左 (2)たな卸資産 同 左
2.固定資産の減価償却の方法	(1)有形固定資産 定率法を採用しております。主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 8～50年 車両運搬具 6年 工具器具備品 3～20年 (2)無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。	(1)有形固定資産 同 左 (2)無形固定資産 同 左	(1)有形固定資産 同 左 (2)無形固定資産 同 左
3.繰延資産の処理方法			新株発行費 支出時に全額費用として処理しております。
4.引当金の計上基準	貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。	貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。なお、当第3四半期については該当がないため計上しておりません。	貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。なお、当期については該当がないため計上しておりません。

期 別 項 目	前第3四半期会計期間 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成14年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年12月31日〕	前事業年度 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成15年3月31日〕
5 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、四半期決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同 左	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
6 .その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	(1)消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	(1)消費税等の会計処理 同 左	(1)消費税等の会計処理 同 左 (2)自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準 当事業年度から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)が適用されることとなったことに伴い、同会計基準を適用しております。これによる当事業年度の損益に与える影響はありません。 なお、財務諸表等規則の改正により、当事業年度における貸借対照表の資本の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。 (3)1株当たり情報 当事業年度から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)が適用されることとなったことに伴い、同会計基準及び適用指針を適用しております。なお、これによる影響については、「1株当たり情報に関する注記」に記載しております。

表示方法の変更

前第3四半期会計期間 〔 自 平成14年4月1日 至 平成14年12月31日 〕	当第3四半期会計期間 〔 自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日 〕
	<p>(四半期貸借対照表)</p> <p>前第3四半期会計期間末において、投資その他の資産に一括して表示していました「投資有価証券」は、当第3四半期会計期間末において、資産の総額の100分の5を超えたため、区分掲記することとしました。</p> <p>なお、前第3四半期会計期間末は投資その他の資産に10,427千円含まれております。</p>

追加情報

前第3四半期会計期間 〔 自 平成14年4月1日 至 平成14年12月31日 〕	当第3四半期会計期間 〔 自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日 〕	前事業年度 〔 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日 〕
<p>(自己株式及び法定準備金取崩等会計)</p> <p>当第3四半期会計期間から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しております。これによる当第3四半期会計期間の損益に与える影響はありません。</p> <p>なお、中間財務諸表等規則の改正により、第3四半期貸借対照表の資本の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。</p>		

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第3四半期会計期間末 (平成14年12月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日)	前事業年度 (平成15年3月31日)
<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 86,521千円</p> <p>2.消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺の上、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 109,830千円</p> <p>2.消費税等の取扱い 同左</p>	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 91,270千円</p>

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期会計期間 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成14年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年12月31日〕	前事業年度 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成15年3月31日〕
1. 営業外収益のうち主要なもの	1. 営業外収益のうち主要なもの	1. 営業外収益のうち主要なもの
受取利息 41千円	受取利息 38千円	受取利息 54千円
為替差益 117	賃貸不動産収入 60千円	為替差益 93千円
賃貸不動産収入 90		賃貸不動産収入 120千円
2. 営業外費用のうち主要なもの	2. 営業外費用のうち主要なもの	2. 営業外費用のうち主要なもの
新株発行費 5,379千円	自己株式関連費用 622千円	新株発行費 10,820千円
株式上場費用 4,794	為替差損 360千円	株式上場費用 13,189千円
3. 減価償却実施額	3. 減価償却実施額	3. 減価償却実施額
有形固定資産 19,739千円	有形固定資産 20,027千円	有形固定資産 27,279千円
無形固定資産 9,693	無形固定資産 14,633千円	無形固定資産 13,776千円

(リース取引関係)

前第3四半期会計期間(自平成14年4月1日 至平成14年12月31日)、当第3四半期会計期間(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)及び前事業年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)該当事項はありません。

(有価証券関係)

前第3四半期会計期間末(平成14年12月31日)、当第3四半期会計期間末(平成15年12月31日)及び前事業年度(平成15年3月31日)

子会社株式で時価のあるものではありません。

(1株当たり情報)

前第3四半期会計期間 〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 12 月 31 日 〕	当第3四半期会計期間 〔 自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日 〕	前事業年度 〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 3 月 31 日 〕						
<p>1株当たり純資産額 67,948.71円 1株当たり第3四半期純利益 7,700.48円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額については、第3四半期中において新株引受権の残高がありました。当社株式が非上場・非登録であり第3四半期中平均株価が把握できないため記載していません。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当第3四半期会計期間から、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。なお、これによる影響はありません。</p> <p>当社は、平成14年9月19日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、次のとおりであります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>118,945.99円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益</td> <td>20,344.45円</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度		1株当たり純資産額	118,945.99円	1株当たり当期純利益	20,344.45円	<p>1株当たり純資産額 76,134.07円 1株当たり第3四半期純利益 7,368.71円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額については、潜在株式がないため、記載していません。</p>	<p>1株当たり純資産額 74,886.51円 1株当たり当期純利益 10,334.90円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、期中において新株引受権の残高がありましたが、権利行使日において当社株式が非上場・非登録であり期中平均株価が把握できないため記載していません。</p> <p>当事業年度から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。</p> <p>また、平成14年9月19日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、同会計基準及び適用指針を前事業年度に適用し、かつ当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p> <p>1株当たり純資産額 118,945.99円 1株当たり当期純利益 20,344.45円 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、前事業年度において新株引受権の残高がありますが、当社株式が非上場・非登録であり期中平均株価が把握できないため記載していません。</p>
前事業年度								
1株当たり純資産額	118,945.99円							
1株当たり当期純利益	20,344.45円							

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	期 別	前第3四半期会計期間 〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 12 月 31 日 〕	当第3四半期会計期間 〔 自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 12 月 31 日 〕	前事業年度 〔 自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 3 月 31 日 〕
	第3四半期(当期)純利益(千円)		72,492	79,677
普通株主に帰属しない金額(千円)				
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益(千円)		72,492	79,677	100,506
期中平均株式数(株)		9,414	10,813	9,725
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		平成12年3月24日発行第1回無担保社債(新株引受権付)の新株引受権(新株引受権の数3,100株・行使価格50,000円) なお、当該新株引受権は平成14年4月26日付で行使されております。		平成12年3月24日発行第1回無担保社債(新株引受権付)の新株引受権(新株引受権の数3,100株・行使価格50,000円) なお、当該新株引受権は平成14年4月26日付で行使されております。

(重要な後発事象)

<p>前第3四半期会計期間 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成14年12月31日〕</p>	<p>当第3四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年12月31日〕</p>	<p>前事業年度 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成15年3月31日〕</p>
<p>平成14年12月24日及び平成15年1月9日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、平成15年1月29日に払込が完了いたしました。</p> <p>この結果、平成15年1月30日付で資本金は319,250千円、発行済株式総数は11,000株となっております。</p> <p>募集方法：一般募集 (ブックビルディング方式による募集)</p> <p>発行する株式の種類及び数：普通株式 1,000株</p> <p>発行価格：1株につき 125,000円 一般募集はこの価格にて行いました。</p> <p>引受価額：1株につき 116,250円 この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。</p> <p>なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。</p> <p>発行価額：1株につき 93,500円 (資本組入金 46,750円)</p> <p>発行価額の総額： 93,500千円 払込金額の総額： 116,250千円 資本組入額の総額： 46,750千円</p> <p>払込期日：平成15年1月29日 配当起算日：平成14年10月1日 資金の用途：設備投資及び研究開発資金</p>		

(その他)

当第3四半期財務諸表、すなわち、第3四半期貸借対照表及び第3四半期損益計算書は、株式会社東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく新日本監査法人の手續を実施しております。

< 参考資料 >

1. 当第3四半期会計期間における毎月月末現在の顧客件数及び有料オプションサービス利用件数の推移

(単位：件)

	平成15年10月	平成15年11月	平成15年12月
ホスティングサービス	10,776	10,834	11,045
インターネットグループウェアサービス	266	281	305
有料オプションサービス	1,516	1,545	1,637

2. 当期における四半期ごとの経営成績及び財政状態の推移(単体)

(単位：百万円)

	平成16年3月期 第1四半期	平成16年3月期 第2四半期	平成16年3月期 第3四半期
売上高	181	180	182
営業利益	37	53	48
経常利益	37	52	48
四半期純利益	25	28	26
総資産	1,013	993	996
株主資本	815	799	802